



●トピックス

- ・『ふくしまから はじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動』県中地方推進本部会議を開催しました。
- ・生産振興会議（コア会議）を開催して、きゅうりの生産拡大を進めています。
- ・新規参入の農業者向けの「稲作塾」を始めました。
- ・田んぼの学校『生き物調査』を開催しました。
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン県産農産物PR（第1回）を開催しました。
- ・「平成29年度県中地方GAP研修会」を開催しました。
- ・郡山農業普及推進懇談会を開催しました。
- ・平成29年度田村地方農業普及推進懇談会を開催しました。
- ・法人の「絆」で拓く！ふくしま未来農業創出事業の取組を支援しています。
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン県産農産物PR（第2回）を開催しました。
- ・第1回全国さるなし（こくわ）サミット in 玉川村が開催されました。

●お知らせ

- ・石川地方グリーン・ツーリズム推進協議会（仮称）の会員を募集しています。
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施しています。

トピックス

『ふくしまから はじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動』県中地方推進本部会議を開催しました。

【企画部】

平成29年6月21日（水）、福島県農業総合センター 多目的ホールにおいて、「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」県中地方推進本部会議を開催しました。

県中地方推進本部では、県中地方の農林水産業の復興と再生に向けて、平成25年度より「食の安全・安心」、「生産再生」、「風評払拭・消費拡大」、「情報発信」の4つの運動を柱として、様々な活動を展開しています。

会議では、生産から流通・消費に至る関係団体や市町村、県の関係機関などが出席し、平成28年度事業実績及び平成29年度事業計画について説明いただきました。

また、意見交換会のテーマを「新たな風評払拭への取組みについて」と題して、県が取り組む事業について紹介した後に、構成員の方々から、様々な意見をいただきました。

復興・創生期間も2年目となりますが、新生運動をさらに活発化させていきますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



県中地方推進本部会議の様子

生産振興会議（コア会議）を開催して、きゅうりの生産拡大を進めています。

【須賀川農業普及所】

「新たなふくしまの未来を拓く園芸振興プロジェクト（後期）」を受けて策定したきゅうりの園芸産地復興計画の目標達成に向けて、関係機関・団体の役割分担と行動計画に基づく生産振興を進めていくため、当普及所では5月からJAと連携して「きゅうり生産振興会議（通称 コア会議）」を毎月開催しています。

今後、同会議にて重点推進事項としたきゅうりの施設化推進（雨よけ栽培、防虫ネット被覆栽培）を始めとした生産振興や、産地で問題となっているネコブセンチュウ対策等の課題解決に取り組んでおります。



施設化（雨よけ栽培）の推進



ネコブセンチュウ対策の掘獲り調査

新規参入の農業者向けの「稲作塾」を始めました。

【須賀川農業普及所】

当普及所では、就農して間もない稲作農業者の資質向上と仲間づくりを目的に、稲作技術の基本を学ぶ「第1回稲作塾」を6月13日（火）に開催しました。当日の参加は9名であり、当普及所の担当者の講義に対して、受講者から

は活発な質問が出され、有意義な技術の研鑽の場となりました。研修は農繁期を除き毎月1回開催する予定です。



稲作塾の様子

田んぼの学校『生き物調査』を開催しました。

【農村整備部】

子供達に「田んぼに生息する生き物に触れることにより、田んぼの周りの豊かな生態系に気づき、農業の大切さを学んでもらう」ために、6月27日(火)に郡山市立高野小学校において、田んぼの生き物調査を開催しました。

当日は、天候に恵まれ5年生全員の7名が参加し、5月に全校生徒で田植えを行った水田とその周辺部において、生き物の調査を行いました。

調査では、ドジョウや赤はら、イモリ、ヨシノボリ、エビ、アメリカザリガニ等たくさんの種類の生き物を見つけることができ、子供達もビックリしていたようです。特に子供達に人気があったのはアメリカザリガニで、大きさを競い合いながらあちらこちらで歓声を上げていました。

捕まえた生き物については、「アクアマリンふくしま」の講師の方から、その種類や元々の生息地、何故福島県に生息するようになったか等の解説が行われ、子供達は真剣に話に聞き入っていました。

子供達は、身近にいろいろな生き物が生息していることに関心を持ったようで、「今度は自分達で家の周りや近くの田んぼで生き物探しをやってみよう」との意見も出されるなど、今年度の「生き物調査」も所定の目的を達成し無事終了することができました。



田植えした田んぼでの生き物調査状況



生き物調査終了後の記念撮影

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン県産農産物PR（第1回）を開催しました。

【企画部】

当キャンペーンは、県産農産物の美味しさや安全性をPRし、風評の払拭と地産地消を推進するため、農林事務所主催により今年は4回実施します。

第1回目のキャンペーンは、7月2日（日）、郡山市のヨークベニマル横塚店において開催しました。

当日は、梅雨空ではありましたが、雨に降られることもなく、来店された多くの消費者へ県産農産物をPRし、簡単なアンケートに答えてくださった方に抽選（くじ引き）でブルーベリーを差し上げました。

三春町でブルーベリーを生産している山口与志勝さんをゲストとして参加していただき、ブルーベリーのおいしい食べ方や栽培方法を説明していただき、生産者と消費者との交流を深めました。

三春町の三春ダム（さくら湖）周辺には4軒のブルーベリー観光農園が営業しており、7～8月が最盛期だということです。一度、訪れてみてはいかがでしょうか。



郡山市での県産農産物PRキャンペーンの様子

「平成29年度県中地方GAP研修会」を開催しました。

【農業振興普及部】

7月5日（水）、ビッグパレットふくしま（郡山市）において、福島さくら農業協同組合・夢みなみ農業協同組合との共催により「平成29年度県中地方GAP研修会」を開催しました。

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの食料調達基準として第三者認証GAPの取得が求められており、風評払拭にも有効であることから、取組拡大を図ることを目的に本研修会を開催しました。

当日は、農業者や関係機関等をあわせ203名の参加がありました。

研修会では「GAPの役割と第三者認証の取得について」と題し、株式会社北海道有機認証センター・北海道GAP認証センターの澤井潤子氏より講演をいただいたほか、県担当者から支援措置について説明しました。

第三者認証GAPの必要性について理解を深める有意義な研修会となりました。



主催者挨拶



講演の様子

郡山農業普及推進懇談会を開催しました。

【農業振興普及部】

7月11日（火）に湖南町のJA福島さくら湖南東総合支店にて、平成29年度郡山農業普及推進懇談会を開催しました。

郡山市指導農業士会、郡山市認定農業者協議会、県普及指導協力委員をはじめ、郡山市、JA福島さくら郡山地区本部及び県関係機関が出席し、平成29年度普及指導計画や普及活動に対する意見や要望等を提案いただきました。

また、普及事例として、JA福島さくら湖南夏秋とまと生産部会長の田崎氏から部会の活動状況について、野菜担当普及員からは、茎葉の樹液の栄養状態を見て施肥を判断する技術（樹液診断技術）等を駆使した栽培について紹介しました。その後、部会長の生産ほ場にて、栽培状況及び樹液診断手法を確認し、適正に管理されたほ場の状況を視察しました。



トマト栽培ほ場視察状況

平成29年度田村地方農業普及推進懇談会を開催しました。

【田村農業普及所】

農業者代表、普及指導協力委員、JA、市町等を構成員とした田村地方農業普及推進懇談会を7月19日（水）に開催しました。

管内では、担い手不足、鳥獣被害の拡大、耕作放棄地の増加などが共通の課

題となっていますが、その中でも都路町の営農再開地区で普及所が支援している、花き（リンドウ）栽培と水田放牧の再開に向けた取組事例の視察を行いました。また、ピーマン生産振興に対する普及活動報告などを踏まえて、普及活動に対する評価をいただくとともに意見交換を行いました。

出席者からは「若い就農希望者だけでなく定年帰農者への働きかけ」や「土地利用型作物の推進のための作物の絞り込み」、「GAPについての農家への説明」が必要になっているといった意見が出されました。



現地視察（水田放牧）の様子



懇談会（普及活動報告）の様子

法人の「絆」で拓く！ふくしま未来農業創出事業の取組を支援しています。

【田村農業普及所】

田村市船引町の「株式会社ほりこしフォーライフ」において、今年度から県の事業『「絆」で拓く！ふくしま未来農業創出事業』の取組が行われています。

本事業は、中山間地域の生産組織が企業等と連携し、中山間地域の農業の新たなビジネスモデルを創り、安定雇用を生み出すことを目的としています。

当普及所では事業実施を支援するため、6月15日（水）に事業主体である農業法人、農機具メーカー、JA、大学、行政等を構成員とした協議会（コンソーシアム）を立ち上げました。

また、事業で取り組んでいる先進的な技術を広く紹介するため、7月19日（水）に現地見学会を開催しました。

見学会には地域の農業者や関係機関、団体等約40名の参加があり、関心の高さが窺えました。



協議会の立ち上げ



現地見学会の様子

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン県産農産物PR（第2回）を開催しました。

【企画部】

7月30日（日）、田村市のリオン・ドール船引店において、2回目の県産農産物PRイベントを実施しました。

今回は、テーマ農産物をモモと夏野菜（トマト、きゅうり）とし、安心安全のパネル展示とアンケート調査に答えてくださり、くじ引きで当たった方へ、モモ、トマト、きゅうりをプレゼントしました。

さらに、食育実践サポーターで野菜ソムリエの藤田浩志さんから消費者の方に、おいしいモモの選び方・夏野菜のおいしい食べ方などのアドバイス等を行っていただきました。

モモは、抽選で当たった消費者の方に、直に選んで取ってもらったところ、「どんなモモがおいしいのか」との質問が多くあり、藤田さんから「色が赤く、表面に泡のような模様ができているもの」と教えていただき大変参考になったようでした。



田村市での県産農産物PRキャンペーンの様子

第1回全国さるなし（こくわ）サミット in 玉川村が開催されました。

【企画部】

7月30日（日）に、全国の「さるなし」生産者など関係者が玉川村に結集し、第1回全国さるなし（こくわ）サミットが開催されました。全国さるなし・こくわ連絡協議会の主催で約700名が来場されました。

サミットの目的は、「さるなし」の知名度向上や魅力を全国にPRしようと玉川村が全国の産地に呼びかけたもので、地元の玉川村・南会津町のほか岩手（軽米町）、山形（西川町・飯豊町）、新潟（三条市・十日町市）、長野（小谷村）、岡山（新庄村）の各県から12団体の関係者が参加し、ブースでは「さるなし（こくわ）」関連商品の展示・試食・販売が行われました。基調講演では、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の有元佐賀恵准教授による「さるなしの健康効果について」の中で、マウスにさるなし果汁を投与した実験で皮膚がんや肺がんの予防効果が認められた研究成果が紹介されました。

また、株式会社 山際食彩工房の代表取締役 山際博美氏による「さるなしを使った6次化取組について」では、さるなしの特徴である香りが強く酸味と熟すと甘味が増す食味に触れた講演が行われました。



会長（石森玉川村長）挨拶



展示・試食販売Rブースの様子

お知らせ

石川地方グリーン・ツーリズム推進協議会（仮称）の会員を募集しています。

【企画部】

石川地方において、グリーン・ツーリズムを主体とした交流活動の輪を広げるため、グリーン・ツーリズムを実践している方や興味のある方、関係者からなる石川地方グリーン・ツーリズム推進協議会（仮称）を設立することといたしました。

協議会では、グリーン・ツーリズムに関する各種情報共有や会員相互の情報交換の場として交流を深め、石川地方のグリーン・ツーリズムを推進していくこととしております。

石川地方において、グリーン・ツーリズム（農林業体験の受入れ、農山村の交流、農家民宿など）に関心をお持ちの方がおられましたら、県中農林事務所企画部地域農林企画課（TEL024-935-1510）までお問い合わせ願います。

「おいしい ふくしま いただきます！」プレゼントキャンペーンを実施しています。

【企画部】

県産農林水産物のおいしさや安全性を再確認していただき、風評払拭と地産地消を推進する、「おいしい ふくしま いただきます！」プレゼントキャンペーンを実施しています。

県中管内の「がんばろう ふくしま！応援店」に登録いただいている直売所において、お買い物された方を対象に、抽選で県中地域特産品等をプレゼントしますので、奮ってご応募ください。

【期間】

第1回 平成29年6月1日（水）～平成29年8月31日（木）
（※当日消印有効）

第2回 平成29年9月1日（金）～平成29年11月30日（木）
（※当日消印有効）



福島県産農林水産物の美味しさや安全性を、県民の皆様にも再認識していただき、風評の払拭と地産地消を推進するため、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施しています。

おいしいふくしま いただきます！ キャンペーン



抽選で「県中地域特産品」をプレゼント！！

県中管内の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている直売所（裏面参照）のレシート（合計金額 1,000 円で 1 口。1 口から応募可能。）を裏面応募用紙に貼付またはお手持ちの便せん等に「お名前、ご住所、連絡先、口数、質問の答え」を記入のうえ、レシートを同封し、下記まで郵送してください。

★応募期間 【第1回】平成29年6月1日～8月31日（当日消印有効）
【第2回】平成29年9月1日～11月30日（当日消印有効）

★内容 3,000 円相当の「県中地域特産品」を
各回20名 計40名様にプレゼント！！

※何が当たるかは届いてからの楽しみ♪♪



応募先・お問合せ

福島県農林事務所 企画部 地域農林企画課
いただきますキャンペーン担当 宛
〒963-8540 福島県郡山市麓山 1-1-1
電話 024-935-1510



たくさんのお応募
お待ちしております★

★応募方法

県中管内の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている常設の直売所（裏面参照）のレシート（合計金額が 1,000 円で 1 口から応募可能）を、応募用紙に貼付またはお手持ちの便せん等に必要事項を記入のうえレシートを同封し、応募先まで封書で郵送してください。

★その他

- ・レシートは、平成29年6月1日以降のものに限りです。
- ・当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
- ・複数口で応募された方は、当選確率が上がります。ただし、プレゼントは、おひとり1セットまでとさせていただきます。
- ・お預かりした個人情報、景品の発送のみに使用いたします。

ふくしま新発売

福島県では農林水産物の放射性物質を測定し、検査結果を随時公開しています。
福島県農林水産物モニタリング情報検索サイト: <http://www.new-fukushima.jp/>

おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン 県中地域特産品プレゼント 応募用紙



県中管内の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている直売所

名称	住所	電話番号
JA農産物直売所 愛情報	郡山市朝日二丁目 3-35	024-991-9080
農産物直売所 ベレッシュ	郡山市喜久田町字四十垣 6-47	024-973-6388
ポケットファームおおせ	郡山市逢瀬町多田野字下町屋 101	024-957-2712
トマトっち	郡山市富久山町南小泉石舟 80-1	024-956-2618
湖南四季の里	郡山市湖南町福良字家の北 9	024-982-3371
JA 福島さくら農産物直売所 旬の庭 久留米店	郡山市久留米 2 丁目 77-1	024-945-7483
JA 福島さくら農産物直売所 旬の庭 大槻店	郡山市大槻町字殿町 64-1	024-986-3512
JA 夢みなみ はたけんぼ	須賀川市卸町 54	0248-73-5261
JA 夢みなみ 東部支店	須賀川市和田字谷地 50	0248-76-7111
JA 福島さくら農産物直売所 ふあせるたむら	田村市船引町船引字遠巻 143 番地	0247-82-4800
旬葉かたそね直売所	田村市船引町船引字馬場 24-1	0247-82-4678
道の駅羽鳥湖高原	天栄村大字田良尾字芝草 1-3552	0248-85-2547
天栄村農林水産物直売所 季の里天栄	天栄村大字大里字天房 50-1	0248-81-1455
ファーム りとらうとど	石川町北町 3	0247-26-3634
あぶくま安心館 駅前店	石川町字当町 109-8	0247-26-6264
あぶくま安心館 長久保店	石川町字長久保 134-1	0247-56-3831
玉川村生産物直売所 こぶしの里	玉川村大字岩法寺字宮の前 140-2	0247-57-3800
道の駅「ひらた」	平田村大字上達字横森後 160	0247-55-3501
(株)花火の里直売所 葉ちゃん市場	浅川町大字浅川字月斉陣場 153-1	0247-36-1441
古殿町生産物直売所「おふくろの駅」	古殿町田口字平館 25	0247-53-4070
三春の里田園生活館	三春町大字西方字石畑 487-1	0247-62-8010
さわ市 巻書館	三春町大字大町 32-1 みはる巻書館内	0247-62-6222
さわ市 坂の上店	三春町字六升番 50-20	0247-62-2833
バリットやおや市	三春町山田字クルマヤツ 56	0247-62-5065
(株)おのげんき	小野町大字飯盛字坂東内前 16 番地2	0247-72-5511

※レシートに店名が入っていない場合がありますので、行ったお店に○をつけてください。

こちらにレシートを貼ってください。

レシートの合計金額が 1,000 円で 1 口です。1 口から応募できます。
例：レシート 2 枚の合計金額 3,500 円の場合 = 3 口

◎お手持ちの便せん等に「お名前・ご住所・連絡先・口数・質問の答え」を記入し、レシートと一緒に送りいただいても、応募可能です。

【お名前】 _____ 【口数】 _____ 口

【ご住所、連絡先】 〒 _____ (電話) _____)

【質問】 おいしい福島県産の農林水産物をこれからも食べたいですか？ (いずれかに○)
はい ・ いいえ



お問い合わせ先

福島県県中農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒963-8540 福島県郡山市麓山一丁目1番1号

TEL (024) 935-1510 FAX (024) 935-1314

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

メールアドレス kikaku.af02@pref.fukushima.lg.jp